



南大沢駅前 TaC ファミリー歯科

歯科／歯科口腔外科／小児歯科
矯正歯科

審美歯科

馬場 達也 院長

Baba Tatsuya

2014年昭和大学歯学部卒業。日本歯科大学附属病院で研修後、町田駅前グレイス歯科矯正歯科、けやき歯科に勤務。インプラント治療や親知らずの抜歯など幅広い歯科診療の研鑽を積む。2021年に本八幡で開院後、和光市、南大沢、二俣川にも開院。ケアマネジャー。ファイナンシャルプランナー2級。

全世代に向けたオールジャンルの治療 高い技術で痛みにも最大限配慮

南大沢駅から徒歩1分と便利な立地の「南大沢駅前」のファミリー歯科。親知らずの抜歯を得意とする馬場達也院長をはじめ、口腔外科、矯正、小児歯科、審美歯科などに強みを持つ歯科医師が集うクリニックだ。インプラント治療やホワイトニングなど幅広い診療を行っている。

「小さなお子さんから高齢の方まで、大学病院などへの紹介が必要な症例は全体の5%程度。それ以外はできる限り当院で完結するように準備を整えています」

全世代共通の悩みともいえる「痛み」についても細心の注意を払う馬場院長。表面麻酔と極細針の注射麻酔の間に噴射式の麻酔装置を使用するといった独自の工夫を凝らす。歯科恐怖症の患者などのために、親知らずの抜歯といった治療に臨む際には静脈内鎮静法も選べるようにした。

「歯科医院は痛い・怖いというイメージを払拭したいと思っています。歯科用CT、拡大鏡、マイクロスコープなどの先進設備と高度なスキルを患者さんの安心のために生かしていきたいです」

目標としているのは「ここで治療して良かった」と前向きな気持ちになれる場所だ。だからこそ、主訴以外に治療すべき問題を見つけても、まずは患者が一番気になっているところから処置する。「一口腔単位での治療は信頼関係ができてからでも遅くはありません。自分が患者だったとしてもそう希望すると思います。スタッフ全員で、自分の家族だったらどうするかという視点も忘れないようにしていますね」

土日も夜まで診療
日々スタッフで力を合わせ
すべての患者を笑顔に

患者を笑顔で迎える受付、高度な技術でメンテナンスに取り組む歯科衛生士、治療をこまやかに支える歯科助手。どのスタッフたちも朗らかで、臨機応変に対応するコミュニケーション能力に長けている。土日も夜まで診療しているため、忙しい中でも時間をつくって通う患者が多い同院。スムーズに診療が進むよう、スタッフたちは常に気配りを欠かさない。「患者さんの思いを察して、治療前

時には院長が「助手1日体験」をしてスタッフさんの苦労を味わうことも。スタッフさんたちも何名か出演されていますが、実際のクリニック内も動画と変わらず明るく楽しい雰囲気でした。

馬場院長は動画配信サービスで歯科医療に関する情報を発信中です。「動画を見て来てくれる方がいらっしやれば」との想いがあるそうで、つい見続けてしまう面白さでした。動画内の企画として、

編集部
eyes

SPECIAL COLUMN

患者を支える クリニックの チームワーク



仲間の成長は自分の喜び
互いを認め合うからこそ
絆で結ばれたチームワーク

同院のスタッフはキャリアが長い人もいれば、他職種から転職してきた人もいます。さまざまなバックグラウンドを持つからこそ、仲間の成長をともに喜ぶことの大切さを伝えたいと馬場院長は語る。互いを認め合う気持ちが根底にあり、チームワークも万全だ。チーム一丸となって患者の不安を取り除くことができるように最善を尽くす。ウェブ予約では歯科治療が怖いといった一言を書き込める欄を設けているが、「歯科医院が苦手な患者さんを迎えるときほど、スタッフ全員、やる気になっていますね」と馬場院長。たとえ歯科恐怖症でも、迷惑をかけるのではないかなどとためらうことなく気軽に通えるクリニックだ。



明るく優しいスタッフが丁寧に患者を迎える

に不安を和らげてくれているので、とても助かっています。歯の神経やかぶせ物の治療過程で仮ぶたが取れるようなことがあっても、食事の仕方が悪かったなどと患者さんを責めることはないので安心してください」

大切なパートナーである患者のライフスタイルに寄り添うため、必ずよく話し合うのが同院の方針だ。「虫歯を作らず笑顔を作る」を

ミッションとし、心温まる医療を追求する。

「本八幡、和光市、南大沢、二俣川と拠点を増やしてきましたが、目的は事業拡大ではありません。すべてにおいて最も大事なものは、目の前の患者さんに最善の治療ができるよう全力で取り組むことだと改めて実感しています。これから、一人ひとりと真つすぐに向き合っていきたいです」



1 子どもから高齢者まで幅広い層の患者が訪れる 2 患者の痛みや治療に対する不安に寄り添う 3 ユニットの全4台。パーティションでプライバシーにも配慮 4 歯科用CTを駆使して、精密かつ安全性を考慮した治療を実施

DATA



Map

P249 D-3

関連記事 P060

Tel 042-678-4618

Add 八王子市南大沢2-30
サザンウインズ南大沢1F

Parking 有(提携駐車場有)

Closed 祝

	月	火	水	木	金	土	日	祝
9:30~13:30	●	●	●	●	●	○	○	—
15:00~20:30	●	●	●	●	●	○	○	—

※9:30~13:00/14:00~17:30



ウェブ版はこちら

静脈内鎮静法で不安を取り除くこともできる

親知らずの抜歯

まずは知りたい！

親知らずの抜歯とは

20歳前後に生えてくる親知らずは、日本人の平均寿命が50代だった頃には文字どおり親が亡くなった後に出てくる歯でした。正しく生えていれば抜く必要はありませんがそれは残念ながらレアケース。斜めに生えていたり一部が埋まっていたりして、抜歯が必要となることも少なくありません。親知らずを抜くとなると不安が強い人も多いかもしれませんが、静脈内鎮静法を併用することも可能です。



南大沢駅前
TaCファミリー歯科

馬場 達也 院長

医療機関の情報を詳しく！

P144

静脈内鎮静法で痛みを和らげ
抜く必要のある親知らずを
できるだけ早めに抜歯

どんな親知らずであっても
抜くべきでしょうか？

親知らずの生え方は基本的に3パターンあり、正しく生えていて上下がきちんと噛み合っているなら抜く必要はありません。骨の中に全部埋まっただけでも、矯正治療への悪影響がなさそうならそのままでもいいでしょう。問題は横向きに生えかけているなど一部分だけが顔を出しているような場合。周りの歯茎が腫れて痛む智歯周囲炎や口臭の原因にもなるので、抜歯が望まれます。近年、日本人の顎は小さくなっていてスペース不足から親知らずが正常に生えなくなっている方も。気になったら早めに歯科医院にご相談ください。

いつか抜けばいいくらいに
構えていては駄目ですか？

いずれ抜かなくてはいいけど、抜か
らずなら、できるだけ早く処置をす

静脈内鎮静法を使えば痛み
を感じにくいのですか？

静脈内鎮静法を使えば痛みを感じにくいのですか？

静脈内鎮静法を使えば痛みを感じにくいのですか？



1. 体調を整えた上で治療を受けることが大切
2. 不安なことがあれば、随時歯科医師に確認を

Doctor's Advice

親知らずは抜歯後も要注意 身近な歯科医院に相談を

親知らずを抜いた後に麻酔が切れれば痛みが出ることもありますし、ドライソケットのリスクも無視できません。気になることがあればすぐに受診できる身近な歯科医院ならいざというときも安心でしょう。ただし、歯科医院によってどのレベルまでの親知らずに対応しているかは異なります。一度、大学病院を紹介されたとしてもセカンドオピニオンを求めてみてはいかがでしょうか。

Profile

馬場 達也院長

2014年昭和大学歯学部卒業。日本歯科大学附属病院での研修を経て、町田駅前グレイス歯科・矯正歯科、けやき歯科などに勤務。インプラント治療や親知らずの抜歯をはじめ、幅広い歯科診療の研鑽を積む。2021年に本八幡で開業。現在は和光市、南大沢、二俣川に4院を構える。ファイナンシャルプランナー2級、ケアマネジャーの資格も持つ。

でも麻酔の注射が嫌というお悩みもあるでしょう。表面麻酔をした上で温めた薬剤を電動注射器で投与するなどの工夫をしている歯科医院も増えているのでご安心ください。それでも恐怖を感じる方は静脈内鎮静法ができる歯科医院を探すのも一つの方法です。点滴で静脈内に薬剤を入れる、鎮静作用が期待できる手法になります。歯科では一般的にインプラント治療などに活用されていますが、親知らずの抜歯にも有用です。鎮静剤を投与すると半分眠ったような状態となるので、親知らずを抜く際の恐怖を感じることもほとんどありません。

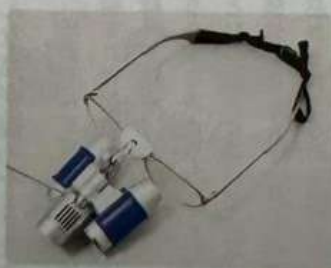
親知らず抜歯後のトラブルも気になります。

難しい親知らずは抜いた後に、1週間から2週間ほど痛みが続く可能

性があります。それでも、時間経過とともに痛みは弱くなっていくはずですが、逆に痛みが強くなるような場合は「ドライソケット」かもしれません。ドライソケットとは、歯を抜いたところにかさぶたのような役割を果たす血餅がなかなかできず骨が露出したままになっている状態のことです。例えば、埋伏している下の親知らずを抜いた後は特に注意が必要となります。しかし、気にしすぎて患部を触ったり口をゆすぎすぎたりしても逆に血餅を脱落させることにもなりかねません。そのような場合に放置したままにしてしまうと感染症が起るリスクもあるので、親知らずの抜歯後、痛みが続いているようならば、早めに医療機関にご相談ください。

南大沢駅前TaCファミリー歯科 で受けられる診療

親知らずの抜歯を強みとしている同院では、一般的には大学病院を紹介されるような症例でもほぼ院内で対応する。痛みへの配慮に関しても、ジェット噴射式の針のない麻酔器を使用するなど独自の工夫を重ねている。歯科恐怖症などの患者には安全面にも十分配慮した静脈内鎮静法を併用することもできる。さらに、口腔外科を専門としている歯科医師が在籍しているので、健康な親知らずを再利用する自家歯牙移植も可能だ。自家歯牙移植とは自分の歯をドナー歯として移植する歯科再生療法の一つ。親知らずの歯根膜がほぼ完璧に残っている、移植先の骨が十分にある、サイズが合致しているなどのいくつかの条件を満たし、移植先でしっかりと歯を根づかせることができれば、人工物のような違和感も少ない。条件がそろえば保険適用内での治療となる。



▲痛みを配慮した治療のための機器も充実